

平成 31 年度行政評価委員会の運営方針

区が抱える課題について、区民の視点から評価を得ることで、事務事業の効率的、効率的な課題解決を図ることを目的として、平成 31 年度も引き続き行政評価委員会を設置する。

平成 31 年度の行政評価委員会における評価対象事務事業は、区民の視点を取り入れるため、平成 30 年度行政評価委員会委員を対象として実施したアンケート結果を参考とした上で「成果の向上・改善の余地が大きい」と判断した事務事業の中から、課題等がある事業を区が選定する。

評価対象 事務事業の 選定	平成 30 年度行政評価委員会委員を対象として実施したアンケートの結果（※別紙参照）を踏まえ、「成果の向上・改善の余地が大きい」と判断した事務事業の中から、以下の視点により区が選定する。	
	① 事務事業の方向性について、評価を得たいもの （例）・ 事務事業目的が達成されていない事業 ・ 積極的な事業拡大を検討している事業 等 ② 事務事業の実施内容について、評価を得たいもの （例）・ 今後の事業展開に課題を抱えている事業 等 ③ 事務事業の実施方法について、評価を得たいもの （例）・ 効率的な実施方法が求められる事業 等	
評価対象 事務事業数	6 事務事業 （第一分科会、第二分科会を設置し、各分科会で 3 事務事業ずつ評価を行う。）	
委員構成	14 名 （学識経験者 2 名、団体推薦委員 6 名、公募区民 6 名）	
行政評価 委員会の流れ （予定）	7 月上旬	第 1 回全体会（委員委嘱、制度説明等） ※ 平成 32（2020）年度評価対象事務事業選定に係るアンケート実施
	7 月上旬 ～ 8 月下旬	第 1 回～第 3 回 事業ヒアリング（現地視察含む） 第 4 回～第 5 回 事業評価 第 6 回 答申内容のまとめ
	8 月下旬	第 2 回全体会（区長への答申）
	2 月頃	第 3 回全体会（答申内容をふまえた取組内容報告等）

平成30年度行政評価委員会委員アンケート 施策別集計結果

※回答者数：14名（複数回答）

政策	施策	施策番号	集計
1 健康	1 健康 — 生涯にわたり健康に暮らせるようにします		
	01 地域ぐるみの健康づくりを展開し、区民の健康づくりを支援します	0101	7
	02 安心して妊娠・出産・育児ができるよう、親と子の心身の健康を支えます	0102	1
	03 生活習慣病について知ることで、区民自らが健康管理できるようにします	0103	3
	04 食育を通じて、心身ともに健康で豊かに生活できるようにします	0104	1
	2 医療 — 必要な医療を受けられるようにします		
	01 医療機関との連携を図り、必要な医療を提供できるようにします	0201	1
	02 心の健康を保ち、適切な精神医療につながるようにします	0202	2
	03 医療保険を安定的に運営するとともに、区民が必要な医療を受けられるようにします	0203	0
	3 衛生 — 衛生的で快適な環境を整え、健康被害を防止します		
	01 感染症の発生や拡大を抑制します	0301	0
	02 食品の安全を推進します	0302	0
	03 医療と医薬品の安全を推進します	0303	0
04 生活環境の衛生を維持します	0304	1	
2 福祉	4 高齢者支援 — 高齢者が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるようにします		
	01 高齢者がサークル活動や就労の場を持ち、元気に生活できるようにします	0401	6
	02 高齢者が介護を必要とせずに自立して生活できるようにします	0402	1
	03 高齢者が必要な介護や自立支援を受け、生活できるようにします	0403	2
	5 障害者支援 — 障害者が地域社会の中でともに支えあう一員としていきいきと暮らせるようにします		
	01 障害者が自分らしく自立した生活を営めるように支援します	0501	5
	02 障害者が能力を十分に発揮し、いきいきと働き続けられるように支援します	0502	0
	03 発達心配される児童一人ひとりの発達を支援します	0503	2
	7 低所得者支援 — 生活に困窮する区民が安心して生活できるようにします		
	01 生活に困窮する区民が健康で文化的な最低限度の生活を維持できるようにします	0701	0
8 地域福祉 — 支援を必要とする高齢者等が地域社会に支えられ、安心して暮らせるようにします			
01 福祉サービスを必要とする人が安心してサービスを利用できるようにします	0801	1	
02 支援が必要な高齢者等を地域で支えあうしくみをつくります	0802	3	
3 子育て	6 子ども・家庭支援 — 安心して子どもを産み育てられるようにします		
	01 安心して妊娠・出産・育児ができるよう、親と子の心身の健康を支えます	0601	1
	02 子育て中の家庭を支援し、安心して子どもを育てられるようにします	0602	3
	03 仕事と子育てを両立しやすい環境を整えます	0603	4
	04 子どもの権利・利益を守り、子どもの健やかな育成が尊重されるようにします	0604	4

	政策	施策	施策 番号	集計	
4 地域 振興、 防災	10	防災・生活安全 — 災害や犯罪から身を守り、安全で、安心して暮らせるまちにします			
		01	災害に強く、安全で、安心して生活できる街をつくります	1001	1
		02	災害に対する確な対応と迅速な復旧ができる体制にします	1002	4
		03	災害発生時に地域で救援・応急活動を迅速に行えるようにします	1003	6
		04	犯罪や事故から身を守り、安全で、安心して暮らせるまちにします	1004	3
		05	正しい知識により賢い消費者の目を身につけ、安心して生活できるようにします	1005	0
	17	地域活動 — 区民の地域活動への参画のすすめ、住民が主人公となるいきいきとした地域づくりを進めます			
		01	地域団体や市民活動団体等の活動が積極的に行われるようにします	1701	2
		02	利用しやすい地域活動の拠点を提供します	1702	0
	18	文化・国際 — 地域に根差した文化と芸術を育み、多文化を理解する地域社会をつくります			
		01	区民の文化・芸術への参加意欲を高め、地域文化・芸術を創造します	1801	3
		02	お互いの国の文化や習慣を理解し、外国人区民、日本人区民が共生する地域社会をつくります	1802	1
5 産業・ 観光	14	産業 — 産業を活性化させ、豊かな地域社会を形成します			
		01	新たな技術や事業の創出を支援するとともに、区内産業の魅力を広くアピールして、産業を活性化します	1401	3
		02	区内の事業所が安定的に経営できるようにします	1402	2
		03	産業に対する区民の理解を深め、産業と調和のとれた地域をつくります	1403	0
		04	区民のキャリアアップと就労を支援します	1404	1
	15	観光—まちの魅力を高め、情報を広く発信し、多くの人で賑わうようにします			
		01	観光資源を活かした賑わいのあるまちにします	1501	0
6 街 づ くり	9	地域街づくり — 区民と協働して地域の特性を活かした活力ある住みよい街をつくります			
		01	計画的な土地利用を進め、建築物等が地域と調和するようにします	0901	1
		02	駅周辺等を、住み、働き、憩う、賑わいのある拠点とします	0902	0
		03	地域特性や地域の実情を活かした街づくりを進めます	0903	0
		04	住生活の安定と向上を促進します	0904	0
		05	地域を良好な住環境にします	0905	6
	11	交通 — 安全かつ快適に移動できるまちにします			
		01	交通渋滞の解消と道路の適正な維持管理により、道路を安全かつ快適に通行できるようにします	1101	3
		02	違法な駐車・駐輪を少なくします	1102	5
		03	歩行者・自転車の安全通行の確保や啓発活動を進め、交通事故を少なくします	1103	2
	12	公園・水辺 — 多様な役割を持つ場として、地域の中に公園などの快適空間を整備します			
		01	区民ニーズや地域特性を踏まえた公園を整備し、多くの区民が利用できるようにします	1201	2
		02	河川を活かした快適な空間を整備し、多くの区民が水辺に親しめるようにします	1202	0

	政策	施策	施策 番号	集計	
7 環境	13	環境 — 人と自然が共存できる環境を守ります			
		01	環境活動団体等のネットワーク化を図るとともに環境活動の担い手を育成します	1301 0	
		02	豊かな自然を守り育てます	1302 3	
		03	良好な生活環境が保たれ、快適に住み続けられるようにします	1303 0	
		04	温室効果ガスを削減するため、省エネ行動や再生可能エネルギー利用を促進します	1304 0	
		05	ごみのない、きれいで清潔なまちにします	1305 4	
		06	発生抑制を最優先にごみ減量に地域をあげて取り組めるようにします	1306 3	
		07	環境負荷の少ない適正なごみ処理体制を整えます	1307 1	
8 教育	19	学校教育 — 子どもの基礎学力の向上を図り、自ら考え判断できる生きる力を育てます			
		01	基礎的な学力の向上を図り、生きる力を身につけながら、社会に対応できる能力を育みます	1901 1	
		02	社会生活のルールを学び、悩みを解決する中で、心豊かな学校生活を送ることができるようになります	1902 6	
		03	運動を通じて体力を養い、心身ともに健康で健やかな体を育みます	1903 0	
		04	いきいきと学校生活を送れるよう、教育環境を整えます	1904 0	
		20	地域教育 — 学校・家庭・地域の連携により、青少年の健全育成を図るとともに、豊かな教育環境をつくります		
			01	青少年のための活動機会を整え、活発に活動できるようにします	2001 2
			02	学校・家庭・地域の連携により、豊かな教育環境をつくります	2002 0
			03	家庭教育を支援し、親子がともに学び育ちあえるようにします	2003 0
		21	区民学習 — 生涯にわたり主体的に学習を続けられるようにします		
			01	多様な学びと交流の機会を整え、自主的な学習活動を支援します	2101 3
			02	多様な手段で、図書サービスを受けられるようにします	2102 0
		22	スポーツ — 生涯にわたりスポーツに親しめるようにします		
			01	多様なスポーツの機会を提供します	2201 1
		02	スポーツを支える基盤を整備します	2202 0	
9 その他	16	人権・平和・ユニバーサルデザイン — 区民一人ひとりの人権が尊重され、平和で暮らしやすい社会を築きます			
		01	すべての人の基本的人権が尊重され、男女が対等な立場で協力し合えるようにします	1601 4	
		02	世界平和を願い、核兵器廃絶を望むようにします	1602 0	
		03	すべての人にとって使いやすいデザインやしくみが随所に取り入れられるようにします	1603 3	

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)	
1	健康	1	1	施策の充実が必要であるため	
				健康寿命延伸のためにも、必須の施策であると考えため	
				熱中症予防対策について、夏場の異常な気温上昇により、年齢に関係なく発症する危険性が高まっていることから、区民全体に予防策をアピールすることが必要であるため	
				熱中症予防対策(保健所)と熱中症予防対策事業(高齢者)は統合できないか。音楽訓練教室、ぜん息教室はPR不足で内容が不明である。区民保養施設は、一部の区民だけが利用しており、健康政策として成果があるのか疑問である。	
				生涯を通じて虫歯予防は必要であることから、実技講座を充実させる必要があるため	
				若いうちから生活習慣病について考えたり、検診を受けたりすることで、区民一人ひとりの意識の向上につながるため	
				20代、30代の健康診査の充実が必要であるため	
		3	3	生活習慣病予防のために、きめ細かく地域に出向き、栄養と歩くことの講座を開催することが、医療費の抑制につながると考えられるため	
				4	施策の充実が必要であるため
				2	1
		2	自殺の兆候・抑うつ状態の人を早期に医療機関につなげる体制の整備が必要である。精神的な悩みを抱える方の相談窓口が適正に機能しているか、現在の評価方法を含めて評価する必要があるため		
		3	4		野良猫対策、鳥害対策の推進のため、現在の事業内容について評価する必要がある。
		2	福祉	4	1
弱い立場の人々に対し寄り添うことの大切さを踏まえ、一義的に行政が軸となって支援していくことが必要不可欠であると考えため					
就労は、個人の生活のためだけでなく、社会から孤立化しないためにも、また、社会の仕組みを維持するためにも重要であると考えため					
高齢者クラブの参加者は少なく、民間の講座が充実してきているので、区が助成する必要があるのか疑問である。					
高齢者クラブへの助成内容や活動のあり方を見直す必要がある。ITサロン、シルバーカレッジ、パソコン講座は内容が重複しているのではないかと。パソコン講座等運営委託の内容を随時見直すことが望ましい。					
2	介護予防事業の実施は高齢者の暮らしをより良いものにするために重要であり、高齢者に対して予防事業があるということを周知していく必要があるため				
3	施策の充実が必要であるため				

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)	
2	福祉	4	3	小規模多機能型居宅介護施設の整備支援については、利用者の視点からの充実を図る必要があるため	
				5	1
		難病患者会支援は、都の難病センターとの役割分担が不明である。対象難病が少なく、支援の意義があるのか疑問である。			
		類似の事業については、統合や発展的解消等を検討すべきである。相談業務については、評価方法を含めて評価する必要がある。			
		3	施策の充実が必要であるため		
			弱い立場の人々に対し寄り添うことの大切さを踏まえ、一義的に行政が軸となって支援していくことが必要不可欠であると考えするため		
		8	1	重要な施策であるため	
				重要な施策であるため	
			2	弱い立場の人々に対し寄り添うことの大切さを踏まえ、一義的に行政が軸となって支援していくことが必要不可欠であると考えするため	
		老老介護が増加している現状を踏まえ、地域包括支援センターのもとと家族向け介護の実技講習会を地域ごとに開催することが、介護費抑制につながると考えられるため			
3	子育て	1	1	事業名が似通っており、事業内容がわかりにくいものが多すぎる。行政評価対象外のものも含めて事務事業を整理し、総合的な支援体制を再度検討すべきである。	
				2	施策の充実が必要であるため
					子育て中の家庭が安心して子育てできるよう支援していく必要があり、応援事業や幼稚園について評価する必要があると考えため
		6	3	事業名が似通っており、事業内容がわかりにくいものが多すぎる。行政評価対象外のものも含めて事務事業を整理し、総合的な支援体制を再度検討すべきである。	
				近年重要性の高まっているテーマであるため	
		4	3	小学校内学童クラブの運営の仕方などを検討する必要がある。	
				事業名が似通っており、事業内容がわかりにくいものが多すぎる。行政評価対象外のものも含めて事務事業を整理し、総合的な支援体制を再度検討すべきである。	
				施策の充実が必要であるため	
				重要な施策であるため	
		4	4	児童虐待について、地域・近隣を巻き込んで対策を検討する必要があるため	
事業名が似通っており、事業内容がわかりにくいものが多すぎる。行政評価対象外のものも含めて事務事業を整理し、総合的な支援体制を再度検討すべきである。					
事業名が似通っており、事業内容がわかりにくいものが多すぎる。行政評価対象外のものも含めて事務事業を整理し、総合的な支援体制を再度検討すべきである。					

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野 番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)
4	地域振興、 防災	10	1	区民にとって身近で重要なテーマであるため
			2	施策の充実が必要であるため
				重要な施策であるため
			2	各事業の統合・一元化が必要であると考えため 防災より、災害が発生した後、生活再建に資源を集中させる考え方が必要ではないか。
				総合防災訓練は、町会役員だけでなくすべての人が参加しやすく、区の災害対策全般がわかる内容とすべきであるため、全般的な評価が必要である。
			3	施策の充実が必要であるため
				発災時の迅速な対応が、街の早期復旧のために重要であり、防災体制の整備・強化に取り組む必要があるため
				各事業の統合・一元化が必要であると考えため 防災より、災害が発生した後、生活再建に資源を集中させる考え方が必要ではないか。
				若いファミリー世代を地域の防災活動に参加させるよう、積極的に働きかける必要があるため
				防災市民組織のあり方について、評価が必要である。 何もかも町会に頼るのではなく、個人でできることの啓発が必要である。
				自助に対する意識が低い現状を踏まえ、PRを強化すべきである。 町会役員以外にも防災意識を持たせることを意識して施策の充実を図る必要がある。
			4	重要な施策であるため
				施策の見直しが必要であるため（複数回答あり）
			17	1
自治町会や子ども会だけでなく、SNSやその他のツールによる新しいコミュニティの存在を踏まえた、地域活動の支援が必要である。				
18	1	区民が地域への愛着心を持ち、地域の魅力に関心を持つよう、地域文化・芸術の保存・活用に努めることが大切である。		
		施策の見直しが必要であるため		
	2	施策の見直しが必要であるため		
5	産業・観光	14	1	重要な施策であるため
				観光振興と伝統産業支援の連携が有効と考えるため
				地場産業、知的財産について、若いファミリー世代へ周知していく必要があるため

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)		
5	産業・観光	14	2	商店街共通商品券発行业務費助成について、見直しが必要であると考えため		
				施策の充実が必要であるため		
		4	内職相談あつせん事業について、見直しが必要であると考えため			
		15	2	メディアを活用して、国内外に花菖蒲の魅力を情報発信をすることで、区の魅力がアピールできるのではないかと。 地域特有のイベントや行事が盛んになることで、多くの人が集まり、よりよい街づくりにつながるため		
6	街づくり	9	1	無電柱化の推進については、たいへん重要なテーマであると考えため		
				施策の充実が必要であるため		
				重要な施策であるため		
				施策の見直しが必要であるため		
			5	海外の地域・街づくりを調査し、あるべき姿を作る必要がある。観光、防災、振興等を一体化させ、長期プランを構築する。特に、屋外広告物を減らす挑戦が必要と考える。 空き家対策について評価が必要である。宅地造成、宅地開発の事前協議、違反建築の指導に注力し、空き家の撤去をすることにより、木密地域の縮減を図ることが防犯・災害対策につながると考える。 防犯、草木ゴミの問題があるため、空き家となってから一定期間が経過したら整理に着手できる条例を制定する必要があると考えため		
				施策の充実が必要であるため		
		1		道路等の定期的な修繕・適正な維持管理ができているかどうか、評価が必要である。 道路修繕について、路面のひび割れが酷く、揺れが激しい場所があるので注力すべきである。		
				違反を捕まえるのではなく、正しく伝える必要があるため		
		11	2		施策の充実が必要であるため（複数回答あり） 駅周辺の放置自転車や違法駐輪がなくなることで、よりよい街になり、交通事故の減少につながると考えるため 施策の見直しが必要であるため	
				3		交通弱者を事故から守り、区民に交通安全意識を浸透させるために、小中学校や介護施設での幅広い安全運動を工夫する必要がある。 自転車対策として、違法運転に罰金制度を導入する必要があると考えため

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)	
6	街づくり	11	4	開かずの踏切が多く、開いても短時間でまた閉まってしまい、高齢者が踏切を渡りづらくなっている現状を改善する必要があるため	
		12	1	重要な施策であるため	
7	環境	13	2	河川の水質について課題が生じているため、水質改善活動について周知し、子どもを対象とした川に親しむイベントについてもより一層情報提供していくことが望まれる。 豊かな自然は区民のよりよい生活につながることから、事業を知ってもらうことが大切であると考えため	
					重要な施策であるため
			5	施策の充実が必要であるため	
					ゴミのポイ捨てに対しては、罰金制度が必要であると考えため
		6			プラスチックごみ減量のための取組みが必要である。
					施策の充実が必要であるため
					買い物時に容器を持参するなど、プラスチックごみの削減策を検討すべきである。
		7	重要な施策であるため		
8	教育	19	1	これからの国づくりのために、非常に重要なテーマであるため	
					様々な要因により自分自身や集団への適応に悩む情緒障害の児童・生徒のため、公立学校での特別支援教育のより一層の充実が求められる。
					多くの悩みを抱えている子どもたちに対して施策を充実させることで、将来的により多くの人が幸せな生活を送ることができ、豊かな街につながると考えるため
			2	重要な施策であるため	
					心豊かな学校生活には、児童の環境改善と教師の日常への目配りが必要であるため
					日光林間学園と保田しおさい学校の運営については、民間との提携や他区との共同運営など、効率化を図る必要があるため
		20	1	施策の充実が必要であるため 子ども会への全加入、ジュニアリーダーの確保は困難な時代になっていることを踏まえて地域活動の魅力を伝えていくことで子ども会への加入促進を図り、新しい絆づくりと地域教育のあり方を検討する必要がある。	
21	1	施策の充実が必要であるため 健康な高齢者を就業に結びつける区民学習に注力すべきである。福祉施策の「シニア就業支援事業」との連携も検討すべきである。			

平成30年度行政評価委員会アンケート 施策回答理由

分野 番号	分野	政策	施策	行政評価委員会で評価すべきと考える理由(抜粋)
8	教育	21	1	歴史学、考古学、民俗学、天文学と幅広く調査や講座を行っているが、区で運営する意義、コストパフォーマンス、成果について検討の必要があるため
		22	1	重要な施策であるため
9	その他	16	1	職務上の男女差別、雇用形態に係る差別等の改善のため、男女平等推進センター事業を充実させ、情報発信すべきである。
				施策の充実が必要であるため
			3	講座やパルフェスタについては、毎年同じ内容を繰り返しているの、見直しが必要である。
				バリアフリー事業等を推進していくことで、より多くの人が豊かに住みやすい環境になると考えたため
3	バリアフリーを必要としている人の視点で見直していく必要があると考えるため			
	バリアフリーは、身体の不自由な人だけでなく、万人にやさしい環境づくりの視点から行われるべきであると考えため			